

# 事務事業調書

平成26年度

事業No	723	課	生涯学習課	係	生涯学習係	起案者	杉江美奈子
						決裁者	大見智
事務事業名	公民館講座事業				事業種別	市民サービス	

## 1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 2 青少年・成人・高齢者の学習 2 成人・高齢者の学習 1 学習機会の提供 2 学習内容の充実			予算科目(会計)		一般会計		
				予算科目(款・項・目)		50-25-15		
				総合計画以外の計画		生涯学習推進計画		
				関連する総合計画の施策				
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの			
根拠法令	有	社会教育法第5条第1項第6号						
法定受託事務	無							
公約・議会答弁	有	人づくりの手段として公民館講座を実施し、受講の成果を地域のリーダーとして地域に還元をしていただく。						
陳情・市民要望	無							
実施方法	直営	委託先						
実施期間	開始	平成元年度		経過	25年目		終了	期間
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	市民が				~になる	多様な学習機会の提供を受けることができる。	
事務事業の内容	個人の要望と社会の要請を考慮した多種多様な公民館講座を開講します。 高齢者を対象とした高齢者教室を開催します。 乳幼児・小中学生の子を持つ親を対象とした乳幼児・家庭教育学級を開催します。							
改善・対策の履歴	市民団体と協働で企画運営する協働講座を開講しました。 様々な世代の市民が受講できるよう、土曜日・日曜日や夜間にも講座を開講しました。							

## 2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	32,585	31,899	33,744	30,359	32,549
財源計	10,409	9,723	11,694	9,506	11,696
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他( )	2,209	1,916	1,470	1,470
	一般財源	8,200	7,807	10,224	7,773
受益者負担金	2,209	1,916	1,470	1,733	1,470
職員人件費 (従事職員数)	22,176 (3.52)	22,176 (3.52)	22,050 (3.50)	20,853 (3.31)	20,853 (3.31)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	公民館講座の実施	見込	160.00	160.00	160.00	160.00
			実績	173.00	170.00	177.00	
	指標名 (単位)	講座数(講座)	活動の総事業費(千円)	10,465	9,998	9,627	
			活動にかかるコスト(千円)	60.49	58.81	54.39	
活動2	活動名 (活動内容)	高齢者教室の実施	見込	12.00	12.00	12.00	12.00
			実績	12.00	12.00	12.00	
	指標名 (単位)	教室数(教室)	活動の総事業費(千円)	12,415	12,220	11,763	
			活動にかかるコスト(千円)	1,034.58	1,018.33	980.25	
活動3	活動名 (活動内容)	乳幼児・家庭教育学級の実施	見込	10.00	10.00	10.00	10.00
			実績	10.00	10.00	10.00	
	指標名 (単位)	教室数(教室)	活動の総事業費(千円)	9,705	9,681	8,969	
			活動にかかるコスト(千円)	970.50	968.10	896.90	

4 成果指標と実績の推移			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	指標名(単位)		目標	5,000.00	5,000.00	5,000.00	5,000.00
	公民館講座、教室の参加者数(人)		実績	6,498.00	5,650.00	6,022.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	達成状況	達成	達成	達成	
		0.00					
成果2			目標				
			実績				
	目標達成年度	目標成果指標値	達成状況				

5 成果1、2以外の成果	
成果	<p>地域の人材活用を行いました。 市民団体と協働で講座を開講することにより、市民主体の生涯学習の推進を行いました。 講座受講者が受講後も一緒に活動を行う等、市民を「つなぐ」という公民館の役割を果たしました。</p>

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	遠方から講師を招くのではなく、地域に根ざすことのできるよう地域の人材活用に努めたことにより、コストの削減を図ることができました。
成果	多様な学習機会の提供と魅力ある講座を開催することにより、目標を達成しています。 複数の講座を受講する市民もいますが、全く受講しない市民もあり、二極化が少なからずあります。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
<p>個人の要望と社会の要請を考慮した多種多様な講座を開講します。 様々な世代の市民が受講できるよう、講座内容や開催日時などを工夫します。</p>	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	生涯学習の推進と地域の人づくりのため、個人の要望と社会の要請を考慮した多種多様な学習機会の提供を行う必要があります。

# 事務事業調書

平成26年度

事業No	724	課	生涯学習課	係	生涯学習係	起案者	鈴木勉
						決裁者	大見智
事務事業名	公民館地域ふれあい事業				事業種別	市民サービス	

## 1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 2 青少年・成人・高齢者 2 成人・高齢者の学習 2 学習成果の活用 2 社会参加、世代間交流の促進			予算科目(会計)		一般会計		
				予算科目(款・項・目)		50-25-15		
				総合計画以外の計画		生涯学習推進計画		
				関連する総合計画の施策				
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの			
根拠法令	有	社会教育法第5条						
法定受託事務	無							
公約・議会答弁	有	事業主体は公民館だけでなく、地域の町内会、青年団等の社会教育団体、地域の方々にも積極的な参加を促し						
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	ボランティア					
実施期間	開始	昭和55年度	経過	34年目	終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	地区公民館区域内の住民が			～になる	地域における交流を深めるようになる。		
事務事業の内容	すべての地区公民館において、三世代交流事業、親子レクレーション大会などを実施し、地域住民が事業への参加を通じ交流を深め、連帯意識の高揚を図ります。また、事業実施にあたっては、公民館を拠点に活動する個人・団体や地域住民が主体となって行います。							
改善・対策の履歴	各公民館において、事業内容を見直し、PR方法を工夫したことにより地域住民への周知が浸透してきました。 適宜、事業内容の見直しを行っています。							

## 2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	26,257	26,380	27,414	25,890	27,245
財源計	3,262	3,385	4,419	3,525	4,880
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他( )	0	20	28	20
	一般財源	3,262	3,385	4,399	3,497
受益者負担金	0	0	20	28	20
職員人件費 (従事職員数)	22,995 (3.65)	22,995 (3.65)	22,995 (3.65)	22,365 (3.55)	22,365 (3.55)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	地域ふれあい事業運営委員会	見込	27.00	27.00	25.00	31.00
			実績	30.00	19.00	31.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費(千円)	1,920	1,909	1,921	
			活動にかかるコスト(千円)	64.00	100.47	61.97	
活動2	活動名 (活動内容)	PR活動(広報掲載・チラシ作成・看板作成)	見込	90.00	90.00	90.00	90.00
			実績	85.00	80.00	81.00	
	指標名 (単位)	PR活動件数(件)	活動の総事業費(千円)	2,301	2,301	2,286	
			活動にかかるコスト(千円)	27.07	28.76	28.22	
活動3	活動名 (活動内容)	地域ふれあい事業の開催	見込	27.00	27.00	30.00	27.00
			実績	32.00	31.00	27.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費(千円)	22,036	22,170	21,683	
			活動にかかるコスト(千円)	688.63	715.16	803.07	

4 成果指標と実績の推移				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	指標名(単位)			目標	8,000.00	8,000.00	8,000.00	8,000.00
	地域ふれあい事業の参加者数(人)			実績	11,514.00	10,677.00	8,945.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	
				目標				
成果2				実績				
	目標達成年度	目標成果指標値		達成状況				

5 成果1、2以外の成果	
成果	事業の運営にあたってボランティアの活動が地域住民の目に留まり、公民館事業への参加意識が高まり、公民館活動ボランティアを増やすことができました。 イベント時に他のイベントのPRを積極的にすることで、公民館事業の周知を図ることができました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	開催するイベントにより事業費の変動があります。 事業の趣旨を踏まえ参加費の要否を検討した結果、今は地域の実情に応じて配布することが円滑な事業運営に繋がるとの判断により、当面は廃止を見送ることにしたためコストの削減には至っていません。
成果	新規で参加者数が増加した事業もありましたが、雨天の影響や事業内容の見直しもあり、全体の参加者数は減少しました。 全体の参加者は減少したものの、各施設・地域ごとに事業の改廃を試みており、各公民館ごとに地域のニーズに合った事業展開を模索している段階です。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
事業内容が地域住民のニーズに合ったものとなっているか、さらに検証する必要があります。例えば、競技性の高い内容の種目は、参加者数が限られてしまうため、ウォーキング等のより多くの市民が参加できる手軽なものにすることで、費用効果を高めていく必要があります。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	幅広い世代での地域住民の交流を広げるために、各地域の特色を出した事業を展開していく必要があります。

# 事務事業調査

平成26年度

事業No	725	課	生涯学習課	係	生涯学習係	起案者	鈴木勉
						決裁者	大見智
事務事業名	公民館まつり事業				事業種別	市民サービス	

## 1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 2 青少年・成人・高齢者 2 成人・高齢者の学習 2 学習成果の活用 2 社会参加、世代間交流の促進			予算科目(会計)		一般会計		
				予算科目(款・項・目)		50-25-15		
				総合計画以外の計画		生涯学習推進計画		
				関連する総合計画の施策				
				性質区分	法律などで実施が義務付けられているもの			
根拠法令	有	社会教育法第5条						
法定受託事務	無							
公約・議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	その他(公民館自主グループ等)					
実施期間	開始	昭和55年度	経過	34年目	終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	地区公民館や町内公民館で活動しているグループや個人が			~になる	学習成果の発表と交流により活動意欲が高まる。		
事務事業の内容	地区公民館や町内公民館で活動しているグループや個人が学習の成果を発表する機会として、また、市民に広く公民館活動を知ってもらうため、すべての地区公民館で年1回開催します。 各地域、各公民館の特性を生かしながら、地域住民とのふれあいを深めたり、各種文化に親しむ事業(自主グループによる作品展示・活動発表など)を実施します。							
改善・対策の履歴	地域住民の参加を促すため、一部イベントの運営、手伝いに地域ボランティアや学生ボランティアを活用しました。 西部地区において西部福祉センターとの共催事業として実施しています。(名称を「西部地域まつり」としました。) 東山中学校区において、住民主体のまちづくり活動を推進するために北部公民館を拠点とする北部コミュニティ会議を設立し、地域と一体となって公民館まつりを企画・運営していくようにしました。 地区館どうしでの情報交換及び日程調整を行っています。							

## 2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	26,369	26,466	27,104	25,782	26,446
財源計	3,059	3,156	3,794	3,102	3,766
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他( )	0	0	0	0
	一般財源	3,059	3,156	3,794	3,102
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費(従事職員数)	23,310 (3.70)	23,310 (3.70)	23,310 (3.70)	22,680 (3.60)	22,680 (3.60)
人事課予算分人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	公民館まつり参加者との打合せ	見込	23.00	21.00	23.00	18.00
			実績	21.00	23.00	18.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費 (千円)	1,599	1,603	1,601	
			活動にかかるコスト (千円)	76.14	69.70	88.94	
活動2	活動名 (活動内容)	公民館まつりの広報・啓発	見込	40.00	40.00	40.00	40.00
			実績	40.00	40.00	40.00	
	指標名 (単位)	PR方法の数(媒体)	活動の総事業費 (千円)	2,888	2,746	2,955	
			活動にかかるコスト (千円)	72.20	68.65	73.88	
活動3	活動名 (活動内容)	公民館まつりの開催	見込	10.00	10.00	10.00	10.00
			実績	10.00	10.00	10.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費 (千円)	21,882	22,117	21,226	
			活動にかかるコスト (千円)	2,188.20	2,211.70	2,122.60	

#### 4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	公民館まつり参加団体数(団体)			目標	400.00	400.00	400.00	400.00
				実績	446.00	451.00	440.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	
成果2	公民館まつり入場者数(人)			目標	30,000.00	30,000.00	30,000.00	30,000.00
				実績	30,165.00	30,063.00	27,864.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	未達成	

#### 5 成果1、2以外の成果

成果	<p>公民館自主グループのPRの機会となり、自主グループの活動意欲を高めることができました。公民館講座や公民館事業のPRの機会となり、また、地区公民館と自主グループ・地域住民との交流により、より広い住民意識の高揚が図られました。地域のボランティアの人材発掘の場となりました。</p>
----	---

#### 6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	内容等の見直しは随時行っていますが、コストについては大きな変動はありません。
成果	<p>公民館まつり参加団体数については、自主グループの活動縮小や廃止などにより減少しましたが、目標値を超えることができました。</p> <p>公民館まつり入場者数については、新しいコーナーの設置やイベントの時間割などにより集客を図りましたが、天候(雨、雪)や、隣接する他施設のイベントと重なり駐車場が不足したことなどにより、目標に達することができなかったと考えられます。</p>

#### 7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
<p>自主グループの作品展示や活動紹介などの機会を提供したり、新規講座での自主グループ化を働きかけていきます。また、隣接する他施設のイベントとの調整を図ります。</p>

#### 8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	<p>地区公民館や町内公民館で活動しているグループや個人の活動意欲を高めるために、学習の成果を発表する機会を提供していく必要があります。また、市民に広く公民館やグループ、個人の活動を知ってもらう機会にもなっています。</p>

# 事務事業調書

平成26年度

事業No	726	課	生涯学習課	係	生涯学習係	起案者	鈴木勉
						決裁者	大見智
事務事業名	公民館文化事業				事業種別	市民サービス	

## 1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 2 青少年・成人・高齢者 2 成人・高齢者の学習 2 学習成果の活用 2 社会参加、世代間交流の促進			予算科目(会計)		一般会計		
				予算科目(款・項・目)		50-25-15		
				総合計画以外の計画		第2次安城市生涯学習推進計画		
				関連する総合計画の施策				
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの			
根拠法令	無							
法定受託事務	無							
公約・議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	民間企業					
実施期間	開始	平成03年度	経過	23年目	終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	地域住民及び関心のある市民			～になる	様々な文化に触れ楽しむ機会が得られる。		
事務事業の内容	安祥・東部・二本木・昭林・南部の各公民館で、地域の文化、歴史、郷土芸能等の振興及び啓発のため、各種行事を開催します。親子で楽しむ映画や演劇、陶芸まつり、コンサート、展示会などの事業を毎年行っています。							
改善・対策の履歴	子供向けの行事においては、子ども会・学校の行事と調整しやすい日程となるように調整しました。各自主グループの高齢化による芸能まつり参加者の伸び悩みに対しては、幼・保育園～小学生を中心とする自主グループへ芸能まつりへの参加を呼びかける等の対策を行いました。							

## 2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	9,674	9,776	9,951	9,623	9,682
財源計	2,114	2,216	2,391	2,126	2,185
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他( )	0	0	0	0
	一般財源	2,114	2,216	2,391	2,126
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	7,560 (1.20)	7,560 (1.20)	7,560 (1.20)	7,497 (1.19)	7,497 (1.19)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	昭林コンサート	見込	6.00	6.00	6.00	6.00
			実績	6.00	6.00	6.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費 (千円)	2,029	2,091	2,062	
			活動にかかるコスト (千円)	338.17	348.50	343.67	
活動2	活動名 (活動内容)	映画(演劇)会	見込	4.00	4.00	4.00	3.00
			実績	4.00	4.00	4.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費 (千円)	2,070	2,068	2,031	
			活動にかかるコスト (千円)	517.50	517.00	507.75	
活動3	活動名 (活動内容)	陶芸まつり、その他活動	見込	6.00	6.00	6.00	6.00
			実績	6.00	6.00	6.00	
	指標名 (単位)	開催回数(回)	活動の総事業費 (千円)	5,575	5,617	5,530	
			活動にかかるコスト (千円)	929.17	936.17	921.67	

4 成果指標と実績の推移				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	指標名(単位)			目標	4,800.00	4,800.00	4,800.00	5,000.00
	参加した人数(人)			実績	4,482.00	4,512.00	6,276.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	未達成	達成	
	参加した団体数(団体)			目標	50.00	50.00	50.00	50.00
成果2				実績	54.00	63.00	67.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	

5 成果1、2以外の成果	
成果	親子でも参加できるイベントもあり、家庭教育の推進にもつながっています。 参加する団体の発表する場でもあり、学習意欲の向上になるとともに、新たな学習機会の提供ができました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
活動コスト	内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等
	参加する団体からも実行委員を出してもらい、職員にかかる負担を軽減するとともに、事務的経費をできるだけ削減しました。
成果	幅広い団体に協力を呼びかけることにより、参加団体が増加しました。 芸能まつりにおいては、子どもの団体が参加することにより観覧者数の増加となりました。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
公民館文化事業の目的を明確化し、参加団体の参加意識・意義を高めます。 他の事業と関連付けを明確にし、事業の統合・分割を検討します。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	市民が様々な文化に触れ楽しむ機会が得られるために、各地区公民館の特色を出した事業を展開していく必要があります。



# 事務事業調書

平成26年度

事業No	727	課	生涯学習課	係	生涯学習係	起案者	杉江美奈子
						決裁者	大見智
事務事業名	市民大学事業				事業種別	市民サービス	

## 1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 2 青少年・成人・高齢者 2 成人・高齢者の学習 1 学習機会の提供 1 学習環境の充実				予算科目(会計)		一般会計	
					予算科目(款・項・目)		50-25-15	
					総合計画以外の計画		生涯学習推進計画	
					関連する総合計画の施策			
					性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの		
根拠法令	無							
法定受託事務	無							
公約・議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	民間企業					
実施期間	開始	昭和56年度	経過	33年目	終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	市民が			～になる	社会課題について関心を持つようになる。		
事務事業の内容	社会課題をテーマとして、著名な文化人・作家・学者等、第一線で活躍している人物の考え方や現代の時流を学び、これからの人生へ生かす学習機会とするため、市民大学を開催します。 社会課題対応講座として、こどもが自ら企画・運営することのまちを開催します。							
改善・対策の履歴	平成24年度のこどものまちは、総合運動公園にてこどもまつりと同時開催しました。 平成25年度の市民大学について、市民から苦情の多かった聴講券販売方法を変更しました。							

## 2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	7,374	8,544	8,724	8,917	9,900
財源計	4,728	4,512	5,763	5,137	5,805
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他( )	2,697	2,606	2,055	2,055
	一般財源	2,031	1,906	3,708	3,058
受益者負担金	2,697	2,606	2,055	2,079	2,055
職員人件費 (従事職員数)	2,646 (0.42)	4,032 (0.64)	2,961 (0.47)	3,780 (0.60)	4,095 (0.65)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	市民大学講座開催	見込	4.00	4.00	4.00	1.00
			実績	4.00	4.00	4.00	
	指標名 (単位)	講座開催回数(回)	活動の総事業費 (千円)	4,805	4,381	5,156	
			活動にかかるコスト (千円)	1,201.25	1,095.25	1,289.00	
活動2	活動名 (活動内容)	社会課題対応講座開催(こどものまち)	見込	2.00	2.00	2.00	2.00
			実績	2.00	2.00	2.00	
	指標名 (単位)	開催日数(日)	活動の総事業費 (千円)	2,428	4,024	3,559	
			活動にかかるコスト (千円)	1,214.00	2,012.00	1,779.50	
活動3	活動名 (活動内容)	市民大学チラシ・ポスター配布	見込	450.00	450.00	450.00	450.00
			実績	450.00	450.00	450.00	
	指標名 (単位)	配布場所数(か所)	活動の総事業費 (千円)	141	139	202	
			活動にかかるコスト (千円)	0.31	0.31	0.45	

4 成果指標と実績の推移				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	指標名(単位)			目標	85.00	85.00	85.00	85.00
	市民大学講座参加者の満足度(%)			実績	96.00	94.00	80.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	未達成	
	市民大学平均受講者数(人)			目標	900.00	900.00	900.00	900.00
成果2				実績	1,090.00	989.00	755.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	未達成	

5 成果1、2以外の成果	
成果	平成25年度の市民大学について、市民から苦情の多かった聴講券販売方法を変更し、苦情をゼロ件にしました。社会課題対応講座(こどものまち)については2日間で1,558人の参加があり、こどもたちに自主性が育ちました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	社会課題対応講座は事業充実のため平成24年度から委託とし、また、入念な事前準備のため人件費が増加しました。市民大学については依頼講師により事業費が増減します。聴講券販売方法の変更により人件費が増加しました。
成果	市民大学については幅広いテーマから選定しており、平成25年度はスポーツ関係が含まれていないことにより受講者数及び満足度が達成されなかったと思われます。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
市民大学について、受講者がより社会課題に関心を持つよう講師選定の改良に努めます。社会課題対応講座について、参加者がよりよく社会のしくみを学ぶことができるよう改良に努めます。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	子どもから高齢者まで幅広い年齢層で社会課題などに関心を持つように働きかける必要があります。

# 事務事業調書

平成26年度

事業No	728	課	生涯学習課	係	生涯学習係	起案者	鈴木勉
						決裁者	大見智
事務事業名	シルバーカレッジ事業				事業種別	市民サービス	

## 1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 2 青少年・成人・高齢者 2 成人・高齢者の学習 1 学習機会の提供 2 学習内容の充実			予算科目(会計)		一般会計						
				予算科目(款・項・目)		50-25-15						
				総合計画以外の計画		生涯学習推進計画						
				関連する総合計画の施策		2-2-1-1-1						
				性質区分	市の内部事務事業							
根拠法令	無											
法定受託事務	無											
公約・議会答弁	有	H21.9月一般質問答弁 受講期間が2年間は長い。分科会を設けたらどうか。										
陳情・市民要望	無											
実施方法	直営		委託先									
実施期間	開始	平成08年度		経過	18年目		終了			期間		
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		受講生が				~になる		教養と社会適応能力を高め生涯学習活動を実践するようになる。			
事務事業の内容	60歳以上のシニア層を対象に、毎年1クラスで45名程度を募集し、2年間の履修において教養・実技・健康・自治などに関する講座を、年間23回程度開催しています。											
改善・対策の履歴	講座の内容について、興味のあるものに一部変更をしました。 講師の見直しを行いました。											

## 2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	5,224	6,619	5,439	5,265	5,376
財源計	814	823	966	792	966
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他( )	176	160	156	140
	一般財源	638	806	636	826
受益者負担金	0	170	160	156	140
職員人件費 (従事職員数)	4,410 (0.70)	5,796 (0.92)	4,473 (0.71)	4,473 (0.71)	4,410 (0.70)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	講座の開催	見込	46.00	46.00	46.00	46.00
			実績	46.00	46.00	46.00	
	指標名 (単位)	開催数(回)	活動の総事業費 (千円)	2,674	3,313	2,957	
			活動にかかるコスト (千円)	58.13	72.02	64.28	
活動2	活動名 (活動内容)	講座の準備及び事後処理	見込	46.00	46.00	46.00	46.00
			実績	46.00	46.00	46.00	
	指標名 (単位)	講座数(回)	活動の総事業費 (千円)	1,890	2,646	1,953	
			活動にかかるコスト (千円)	41.09	57.52	42.46	
活動3	活動名 (活動内容)	イベントの開催(作品展・菊花展など)	見込	3.00	3.00	3.00	3.00
			実績	3.00	3.00	3.00	
	指標名 (単位)	開催数(回)	活動の総事業費 (千円)	660	660	355	
			活動にかかるコスト (千円)	220.00	220.00	118.33	

4 成果指標と実績の推移				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	指標名(単位)			目標	50.00	50.00	50.00	50.00
	在学中に市の事業に運営ボランティアとして関わった人の割合(%)			実績	28.00	51.00	52.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	達成	達成	
	シルバーカレッジ受講者数(人)			目標	80.00	80.00	80.00	80.00
成果2				実績	87.00	85.00	77.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	未達成	

5 成果1、2以外の成果	
成果	様々なテーマの講座を定期的開催することにより受講生間の結束が強まり、仲間づくりが図られています。卒業後に自主グループが結成され、ボランティアなどの活動を活発に行っています。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	各講座の講師については造詣が深い講師を選定しているが、市の職員や地域の人材を活用することによってコストの削減を図ることができました。
成果	カリキュラムにボランティアに係るテーマのものを取り入れることにより、市民の学習意欲の高まりとともに地域社会で充実した生活を送りたいという思いが醸成されてきています。受講者数の減少は、PR不足が原因と考えます。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
シルバーカレッジの募集PRを積極的に行い、また、卒業後の活動を情報誌等で周知し参加者の意欲向上を図ります。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	高齢化社会に対応する生涯学習の推進のため、シニアに向けた社会教育を進めていく必要があります。

# 事務事業調書

平成26年度

事業No	729	課	生涯学習課	係	生涯学習係	起案者	鈴木勉
						決裁者	大見智
事務事業名	天文普及事業				事業種別	市民サービス	

## 1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 2 青少年・成人・高齢者 2 成人・高齢者の学習 1 学習機会の提供 2 学習内容の充実				予算科目(会計)		一般会計	
					予算科目(款・項・目)		50-25-15	
					総合計画以外の計画		生涯学習推進計画	
					関連する総合計画の施策			
					性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの		
根拠法令	無							
法定受託事務	無							
公約・議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	民間企業					
実施期間	開始	平成19年度	経過	7年目	終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	市民が			～になる	天文の基礎知識を気軽に学ぶことができ、更に興味・関心を深める		
事務事業の内容	天文に関する興味・関心・想いを啓発し、天文の基礎知識及び天文現象等に対する探究心や認識を高めるために、特別投影、天体観望会、天体写真展、親子で参加できる体験型の天文講座等を実施します。							
改善・対策の履歴	市民による解説の充実を図りスキルアップを目指しました。 市民解説員がNPO化しました。 事業の一部を委託事業としました。 平成26年度からはリーフレット作成・製本も委託に含めました。							

## 2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	2,539	6,740	6,882	6,504	7,301
財源計	712	4,787	4,992	4,929	6,041
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他( )	0	50	43	50
	一般財源	712	4,787	4,942	4,886
受益者負担金	0	0	50	43	50
職員人件費 (従事職員数)	1,827 (0.29)	1,953 (0.31)	1,890 (0.30)	1,575 (0.25)	1,260 (0.20)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	天体観望会・写真展の実施	見込	5.00	5.00	5.00	5.00
			実績	5.00	5.00	5.00	
	指標名 (単位)	実施回数(回)	活動の総事業費(千円)	942	1,383	1,320	
			活動にかかるコスト(千円)	188.40	276.60	264.00	
活動2	活動名 (活動内容)	天文イベント(特別放映)の実施	見込	5.00	5.00	6.00	5.00
			実績	6.00	5.00	5.00	
	指標名 (単位)	実施回数(回)	活動の総事業費(千円)	1,597	5,357	5,184	
			活動にかかるコスト(千円)	266.17	1,071.40	1,036.80	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費(千円)				
			活動にかかるコスト(千円)				

#### 4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	天文イベント(特別放映)参加者数(人)			目標	700.00	700.00	700.00	700.00
				実績	829.00	985.00	979.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	
成果2	天体観望会参加者数(人)			目標	300.00	300.00	300.00	300.00
				実績	414.00	132.00	218.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	未達成	未達成	

#### 5 成果1、2以外の成果

成果	天文団体への委託により、市民が関心を持てる企画(特別放映)が増えてきています。 天文イベントについては、23回開催することができました。
----	---

#### 6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	平成24年度以降はボランティアグループから天文団体への委託により事業費が増額となっています。 天文団体への委託により、職員の事務負担が軽減されています。
成果	南吉を絡めた放映や中学生を対象にした特別放映を実施することによって、天文に関心のない客層の方にもプラネタリウムの魅力を伝えることができ、また、魅力ある特別放映によりイベント参加者数については目標を達成しています。 天体観望会については天候に大きく左右されています。

#### 7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
親しみやすい企画とし、さらにPRを積極的に行っていきます。

#### 8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	市民への余暇活動及び子どもたちの健やかな成長のための天文教育については、生涯学習の一環として継続していく必要があります。